

インフルエンザワクチンの接種を受けられる方へ

【接種を受ける時の注意】

- ① インフルエンザワクチンの必要性や副反応について不明な点がある場合は、接種を受ける前に医師に相談しましょう。
- ② 受ける前日は入浴(又はシャワー)をして、体を清潔にしましょう。
- ③ 当日は体調をよく観察して、ふだんと変わったところのないことを確認してください。
- ④ 清潔な着衣をつけましょう。
- ⑤ 予診票は接種するための大切な情報です。出来るだけ詳しく正確に記入するようにしましょう。お子さんの場合には、健康状態のよくわかる保護者の方がご記入ください。
- ⑥ 接種を受ける方がお子さんの場合、母子手帳があればお持ちください。

【予防接種を受けることができない人】

- ① 明らかに発熱のある人(37.5℃を超える人)
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ 過去にインフルエンザワクチンの接種を受けてアナフィラキシーをおこしたことがある人。なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーをおこした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いでください。
- ④ その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した人

【予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなくてはならない人】

- ① 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- ② 発育が遅く、医師、保健師の指導を受けている人
- ③ カゼのひきはじめと思われる人
- ④ 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーを疑う異常がみられた人
- ⑤ 薬の投与又は食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発しんが出たり、体に異常をきたしたことがある人
- ⑥ 今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑦ 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことがある人
- ⑧ 家族の中で、または遊び友達、クラスメートの間に麻しん(はしか)、風しん、おたふくかぜ、水痘(みずぼうそう)などの病気が流行している時で、まだその病気にかかったことがない人
- ⑨ 妊娠の可能性のある人
- ⑩ 気管支喘息のある人

【予防接種を受けた後の注意】

- ① インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、急な副反応が起きることがあります。医療機関にいるなどして、様子を観察し、医師とすぐ連絡をとれるようにしておきましょう。
- ② インフルエンザワクチン接種後、24時間は副反応の出現に注意しましょう。
- ③ 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすりはやめましょう。
- ④ 接種当日は、接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
- ⑤ 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。